



週報

カトリック 園田教会

A年

2014年
1月5日(日)

No. 1881



1月5日(日) 主の公現(祭日)

ミサ 9:00 ジョヴァンニ神父

今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : 典礼聖歌 3 新しい歌を主に うたえ

答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください

アレルヤ唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : 典礼聖歌 149 遠く地の果てまで

主の祈り : プリント 主の祈り

拝領の歌 : プリント まきびと (カトリック聖歌集653番)

皆で唱える祈り : プリント 司祭の召命を求める祈り

閉祭の歌 : プリント 初日の光 (カトリック聖歌集141番)

今日の典礼奉仕者

先唱	田口
聖体奉仕	Sr. 辻家
第1朗読者	池田(壮)
第2朗読者	畠山
共同祈願・意向担当者	①丸尾(壮) ②九十九 ③豊嶋 ④古市
奉納と献金	壮年会
典礼当番	畠山、細木
答唱詩編	全員
オルガン奉仕者	石垣

今日の行事・他

・定例評議会

お知らせ

- ・ 2014年2月2日(日)、大阪カテドラル聖マリア大聖堂で開催の「ユスト高山右近列福祈願ミサ」の侍者募集に応募される方は1月12日(日)まで、侍者会リーダー又は上島議長まで申し込んでください。
- ・ 「フィリピン台風」緊急支援募金
みなさんの祈りと暖かいご支援、ご協力をお願いします。

【主の公現】

「公現」とは「顕現」を意味するギリシア語で、救い主が神から遣わされて人類のうちに顕現し、イエスのうちに現された神の栄光をたたえる日として祝われます。

この祭日は東方教会が起源で、エジプトで1月5日の夜から6日にかけて祝われていた太陽神の祭りやナイル川での祭りがもとになっていると考えられています。

4世紀にキリスト教が公認され、東西の教会の交流が進むと、ローマ教会では12月25日にキリストの誕生を祝い、1月6日には東方教会にならって占星術の学者たちの来訪が記念されるようになりました。

現在の一般ローマ暦では、主の公現は1月6日に祝うよう定められています。ただし、日本のようにこの日が守るべき祝日ではない場合、1月2日から8日の間の主日に移動して祝います。

(カトリック中央協議会HP典礼解説から)

【 3人の博士 と 贈り物 】

クリスマスにプレゼントをする習慣があるが、これは聖書の中で、イエスの誕生のとき、博士(占星術の学者)たちが贈り物を献げたことに由来するといわれている(マタイ2章)。

実は聖書には人数も名前も記されていないが、彼らが3つの贈り物を献げたことから、伝統的に彼らが3人であり、旧約の預言者から賢者、博士と考えあるようになっていき、3人の名前もメルキオル、バルタザル、カスバルと呼ばれるようになった。

さらに解釈が加えられ、メルキオルは黄金を献げた老人、バルタザルは没薬を献げた壮年、カスバルは乳香を献げた青年とされ、さらにヨーロッパ人、アジア人、アフリカ人と考えられるようになった。

ちなみに、献げ物である黄金はその輝きから王権の象徴。没薬は古来死者の防腐処理に使用されたことから受難と復活の象徴。乳香は、神殿でたかれる香であることから神性の象徴とされている。



今週の暦

1月 6日(月) 集会祭儀 6:30～

「教区事務局振替休日(13/12/23)」

1月 7日(火) ミサ 6:30 ジョヴァンニ神父

「教区事務局 2014 年度始業」

1月 8日(水) ミサ 6:30 ジョヴァンニ神父

「顧問会 10 時」

1月 9日(木) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

1月10日(金) ミサ 6:30～ オブレート会 神父

1月11日(土) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

・入門講座(9:00～10:00)

・教会清掃(婦人会第2週)

1月12日(日) 《祝》主の洗礼

ミサ 9:00 ボナツィ神父

教区新生の日

・成人式

・大人の日曜学校

・日曜学校

・中高生会

・阪神地区宣教評議会 → 夙川教会・14:00～

